

# 第 80 回関東甲信静数学教育研究 静岡（富士）大会

## 開催ご案内

(第 1 次案内)

各都県教育委員会教育長 様  
各市町村教育委員会教育長 様  
各 学 校 長 様  
認定こども園・幼稚園 長 様  
各算数・数学教育関係者 様

主催 関東甲信静数学教育研究会連合会  
静岡県数学教育研究連合会

共催 静岡大学数学教育研究会  
静岡県教育研究会数学教育研究部  
静岡県高等学校数学教育研究会  
浜松市教育研究会算数科・数学科研究部

後援 日本数学教育学会  
予定 静岡県教育委員会 富士市  
富士市教育委員会 富士宮市教育委員会  
静岡市教育委員会 浜松市教育委員会  
静岡県校長会 静岡県高等学校長協会  
静岡県私学協会 静岡県教育事業団体連絡会

### 〔1〕大会主題

未知の状況にも対応できる「思考力・判断力・表現力」を育む算数・数学教育

### 〔2〕日程（案） 令和 7 年 8 月 2 0 日(水)

9:00	9:40	10:20	11:20	11:30	13:00	14:30	14:45	16:15	17:00
受付	全体会	記念講演	諸連絡	昼食(移動)	分科会	休憩	分科会		都県代表者会

\*授業公開は行いません。

### 〔3〕会場

お問い合わせは、各部会事務局（p.4 に記載）にお願いします。

全体会 ・ 記念講演

富士市交流プラザ  
〒416-0915 静岡県富士市富士町 20-1

小 学 校 部 会

富士市立富士第一小学校  
〒416-0906 静岡県富士市本市場 280-2

中 学 校 部 会

富士市立富士中学校  
〒416-0907 静岡県富士市中島 320

高 等 学 校 部 会

静岡県立富士高等学校  
〒416-0903 静岡県富士市松本 17

都 県 代 表 者 会 議 (未定)

※各会場とも大会役員以外の駐車場はありません。JR新富士駅，JR富士駅と，全体会，小中高の分科会，都県代表者会議の会場を結ぶシャトルバス（無料）を運行しますのでぜひご利用ください。

### 〔4〕大会参加費

一般 5,000円 学生 2,500円 (消費税込)

### 〔5〕記念講演

西村 圭一 先生 (東京学芸大学教授)

〔6〕部会・分科会

A. 小学校部会（富士市立富士第一小学校）

No	分科会	研究内容例
1	教育課程	○生きる力を育む教育課程の工夫 ○社会に開かれた教育課程の工夫 ○幼保小中の接続を生かした指導
2	特別支援	○支援の必要な児童の実態に応じた教育課程の改善 ○支援の必要な児童のための指導法や教具の工夫
3	数と計算	○式表示、式のおよみを高める指導 ○数概念や記数法の指導 ○演算決定力を高める指導 ○計算の仕方を考えだす工夫
4	図形	○図形概念形成を図る指導 ○豊かな図形感覚を育てる指導 ○構成要素を重視した計量の指導
5	測定	○豊かな量感覚を育てる指導 ○既習の考えを生かした測定の指導 ○量とその測定方法を日常に生かす指導
6	変化と関係	○関数的な見方・考え方の指導○考え方のよさを活用した指導 ○比例を中心に据えて考察する力を育てる指導 ○変化や対応の特徴を考察する力を育てる指導
7	データの活用	○統計的な考え方や処理の指導 ○データを多面的に捉え考察する力を育む指導 ○批判的思考力を高める指導
8	問題発見・解決	○問題解決能力を育てる指導 ○問題解決の結果や過程の振り返りを重視した指導 ○統合的・発展的に考察を進めるための指導
9	数学的な見方・考え方	○見方・考え方を生かし主体性を高める指導 ○統合的・発展的な考察を促す指導 ○数学的な見方・考え方の成長と育成
10	学習指導法	○自ら学ぶ意欲や態度を育てる指導 ○算数のよさに気付かせる指導 ○数学的に表現し伝え合う指導 ○深い学びを目指した指導 ○生きて働く知識・技能の確実な習得を目指した指導
11	評価	○学習過程における評価とその生かし方 ○生きて働く知識・技能の評価 ○思考力・判断力・表現力等の評価 ○主体的に学習に取り組む態度の評価
12	ICT等の活用	○ICT等を効果的に活用した指導 ○個を生かすICTの活用 ○デジタル教科書やデジタル教材を活用した指導
13	教科横断的な指導・算数の活用	○総合的な学習の時間との連携 ○日常生活や社会の問題解決や活用に視点をあてた指導 ○STEM/STEAM教育やSDGsに関連した算数科の実践

B. 中学校部会（富士市立富士中学校）

No	分科会	研究内容例
1	教育課程	○学習指導要領とこれからの数学教育への提言 ○個を生かし、生きる力を培う教育課程の工夫 ○観点別指導目標を具体化した指導計画の工夫 ○校種間連携や小中及び中高一貫教育の教育課程の工夫
2	特別支援	○支援の必要な生徒の実態に応じた教育課程の工夫 ○支援の必要な生徒のための指導法や補助教材・教具の工夫
3	数と式	○学習意欲を喚起する数と式の指導 ○基礎計算力の向上と数概念の拡張を図るための教材の開発 ○数学的な技能の定着を図る数と式の指導 ○数学的活動を生かした数と式の指導 ○活用に視点をあてた数と式の指導
4	図形	○観察、操作や実験を重視した図形教材の開発と指導 ○法則発見の喜びを味わうことができる学習課題の開発 ○直観力や論理的思考力を育てる指導 ○数学的活動を生かした図形の指導 ○活用に視点をあてた図形の指導
5	関数	○具体的な事象と結びつけた関数教材の開発と指導 ○関数的な見方や考え方を育てる指導 ○関数の概念形成を図る教材開発と指導 ○数学的活動を生かした関数の指導 ○活用に視点をあてた関数の指導
6	データの活用	○具体的な事象と結びつけたデータの活用教材の開発と指導 ○確率と統計のよさがわかる指導 ○数学的活動を生かしたデータの活用や確率の指導 ○活用に視点をあてたデータの活用や確率の指導
7	問題発見・解決	○問題解決能力を育てる指導 ○問題解決の結果や過程の振り返りを重視した指導 ○統合的・発展的に考察を進めるための指導 ○主体的に問題解決に取り組む課題学習の開発と指導
8	数学的な見方・考え方	○数学的な見方・考え方を育てる課題の開発と指導 ○数学的な思考や表現の形成過程の考察
9	学習指導法	○数学への関心や学習意欲を育てる指導 ○数学の楽しさやよさを味わわせる指導 ○言語活動の充実を目指した指導 ○少人数やティームティーチングなどによる効果的な指導 ○主体的・対話的で深い学びを実現する指導 ○学習指導要領における新たな学習内容についての指導 ○数学史を活用した指導
10	評価	○自ら学び、自ら考えるための評価 ○思考力・判断力・表現力等の評価 ○主体的に学習に取り組む態度の評価 ○学習過程での評価とその生かし方 ○授業（指導法）の評価
11	ICT等の活用	○ICTの位置づけと効果的な利用法 ○ICTを活用した教材の開発 ○ICTを活用した学習指導の工夫 ○デジタル教科書やデジタル教材を活用した指導
12	教科横断的な指導・数学の活用	○総合的な学習の時間との連携 ○日常生活や社会の問題解決や活用に視点をあてた指導 ○STEM/STEAM教育やSDGsに関連した数学科の実践

C. 高等学校部会（静岡県立富士高等学校）

No	分科会	研究内容例
1	教育課程	○課程・学科・コース・学年間の特色を生かした教育課程の編成 ○校種間連携や中高一貫教育の教育課程の工夫 ○多様化した生徒に対応した教育課程の工夫 ○学校設定科目，総合的な探究の時間の工夫
2	数学I	○数と式の指導 ○図形と計量の指導 ○二次関数の指導 ○データの分析の指導 ○課題学習の指導 ○他教科，科目の内容と関連させた教材の開発と指導 ○数学I全般にかかる工夫と指導
3	数学II	○いろいろな式の指導 ○図形と方程式の指導 ○指数関数・対数関数の指導 ○三角関数の指導 ○微分・積分の考えの指導 ○課題学習の指導 ○他教科，科目の内容と関連させた教材の開発と指導 ○数学II全般にかかる工夫と指導
4	数学III	○平面上の曲線と複素数平面の指導○極限の指導 ○微分法・積分法の指導 ○他教科，科目の内容と関連させた教材の開発と指導 ○数学III全般にかかる工夫と指導
5	数学A	○図形の性質の指導 ○場合の数と確率の指導 ○数学と人間の活動の指導 ○他教科，科目の内容と関連させた教材の開発と指導 ○数学A全般にかかる工夫と指導
6	数学B	○数列の指導 ○統計的な推測の指導 ○数学と社会生活の指導 ○他教科，科目の内容と関連させた教材の開発と指導 ○数学B全般にかかる工夫と指導
7	数学C	○ベクトルの指導 ○平面上の曲線と複素数平面の指導 ○数学的な表現の工夫の指導 ○他教科，科目の内容と関連させた教材の開発と指導 ○数学C全般にかかる工夫と指導
8	問題発見・解決・数学的な見方・考え方	○問題解決能力を培う指導 ○事象を数学的に考察し，表現する能力を高める指導 ○数学的な見方・考え方のよさを認識させる指導 ○数学的活動の事例研究
9	学習指導法・評価	○基本的概念や原理・法則の体系的理解を深める指導 ○思考力・判断力・表現力等を伸ばす指導 ○少人数・習熟度・TT等を活用した個に応じた指導 ○評価方法の研究
10	ICT等の活用	○ICTを活用した効果的な指導の工夫 ○ICTを活用した数学的な思考を促す指導 ○ICTを活用した数学的活動による授業 ○デジタル教科書やデジタル教材を活用した指導

No	分科会	研究内容例
11	教科横断的な指導・数学の活用	○「理数探究」全般にかかる指導と工夫 ○総合的な探究の時間との連携 ○日常生活や社会の問題解決や活用に視点をあてた指導 ○STEM/STEAM教育やSDGsに関連した数学科の実践
12	大学入試	○大学入試と教育課程 ○大学入試問題を活用した指導 ○高大接続改革に合わせた指導 ○高校生のための学びの基礎診断に合わせた指導と工夫 ○大学入学共通テストに合わせた指導と工夫
13	専門学科・総合学科・その他	○課程・学科の特色を生かす指導 ○専門教科・科目の内容と関連させた指導 ○基礎学力の定着を図るための学び直しに対応した指導 ○SSHや高大連携の取り組み
14	基礎・自由研究	○数学教育・数学史に関する研究 ○発展的な内容の教材開発・研究 ○その他の自由研究

## 〔7〕研究発表申し込み方法

研究発表は、次の通りお申し込みください。

- 1 申込期限 令和6年12月20日(金)
- 2 申込先 関東甲信静数学教育研究会連合会 ホームページ  
「第80回関東甲信静数学教育研究 静岡（富士）大会」

<https://kanburo.com/>



### 3 備考

- ※ 都合により、発表分科会を調整させていただくことがあります。ご了承ください。
- ※ 研究発表の原稿作成（ひな形）等のファイルは、上記のURLよりダウンロードしてください。
- ※ 提出原稿は、提出期限までに上記のURLよりご提出（アップロード）してください。
- ※ 研究発表の方も、大会参加申し込みを必ず行ってください。
- ※ プロジェクタとスクリーンは各分科会会場に準備します。コンピュータは各自ご持参ください。

## 〔8〕大会参加等申し込み方法

大会参加の申し込みは、2次案内（令和7年5月頃発表）で詳細をご案内します。

関東甲信静数学教育研究会連合会 ホームページ  
「第80回関東甲信静数学教育研究 静岡（富士）大会」

<https://kanburo.com/>



## 〔9〕大会要項について

大会要項（冊子）については、紙媒体冊子を従来通り受付にて配布予定です。

加えて、事前申し込みをした方は、関東甲信静数学教育研究会連合会ホームページからpdfファイル冊子をダウンロードできるようにします。大会直前になりましたら、ホームページをご確認ください。

## 〔10〕新型コロナウイルス感染症等への対策

新型コロナウイルス感染症等への対策について、大会参加者の皆様には、各自で十分なお対応をお願いいたします。

## 〔11〕合理的配慮の希望について

障がい等の理由で、当日、お手伝い等が必要な方は、参加申し込みフォームに配慮事項をご記入いただき、大会事務局までご連絡ください。

### 第80回関東甲信静数学教育研究 静岡（富士）大会 準備委員会

#### 小学校部会・中学校部会事務局

静岡大学教育学部附属静岡中学校 西谷 聡一郎

メールアドレス kanburo.80.shizuoka.fuji@gmail.com

#### 高等学校部会事務局

浜松市立高等学校 草谷 篤

メールアドレス kanburo.80.shizuoka.fuji@gmail.com